

ロープを伝って目かくしの旅に出よう！

(1) 概要

ロープを張り巡らされた木々の間をロープを伝いながら目かくしをして進んでいきます。

(2) 準備物

- ・ 太さ1.5cm程度のロープ数本。
長さは20～30m程度

- ・ バンダナ（目かくしになる物）

※準備物については原則、団体でご準備いただくことになります。（詳しくは、P119の＜ご注意＞を参照してください。）



(3) 手順

- ① 木々の間にロープを張り巡らせておきます。その際、同じ高さだけでなく、高低のあるように巡らせていきます。
- ② スタート地点で、今から目かくしの旅に出かけること、ロープがゴールまで導いてくれることを告げます。
- ③ ペアを作り、一人は目かくしをします。
- ④ もう一人は、目かくしをした人の手を引いてロープのあるところまで連れて行きます。
- ⑤ ロープを伝いながら目かくしの旅に出かけます。途中、難しい場面や危ない時は、ペアの人が助けてあげられるようにします。

(4) アクティビティのポイント（特性）

- ① 目かくしをすることで、足下の地面のこぼこや周りの様子（雰囲気）を敏感にとらえられるようになります。
- ② ロープ地点までは、パートナーに手を引かれ歩いていきますので、パートナーに対する信頼感や親近感を感じられるようになります。

(5) 留意点

- ① 何かの下をくぐるような設定の時は、頭の障害物への衝突に十分注意します。ペアの子へのサポートの仕方を確認しておきます。
- ② 必要以上にサポートをせず、なるべく自分の力でロープを伝って歩いていけるよう促します。

